

かたの 市議会だより



みんなで咲かそう
手話の花!

2020/11/1 第198号



写真：議員手話講習の様子

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-6 一般質問
- 7 重点テーマに係る所管事務調査について
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動



就任のごあいさつ 議長 三浦 美代子

令和2年第5回議会定例会において、第50代交野市議会議長に就任いたしました。

経験した事のない新型コロナウイルス感染症拡大により先行きの見えない不安な本年ですが、市民に寄り添い市民生活を第一に考え、議会一丸となって、この難局を乗り越える決意です。



星のあまん

おりひめちゃん



令和2年 第4回議会(臨時会)・第5回 議会(定例会)が開かれました

第4回議会(臨時会)

第4回議会は、7月9日から7月22日までの14日間を会期として開かれました。

7月9日初日は、「令和2年度一般会計補正予算(第5号)」を総務文教常任委員会に、「令和2年度水道事業会計補正予算(第2号)」など2議案を都市環境福祉常任委員会にそれぞれ付託しました。

最終日22日には、2常任委員会からの付託案件の審査報告後、採決を行い、付託したすべての議案を可決し、第4回議会は閉会しました。

第5回議会(定例会)

第5回議会は、9月2日から10月2日までの31日間を会期として開かれました。

初日の議長選挙を皮切りに、副議長、監査委員(議会選出)、各委員会委員、派遣議員などを選出し、9月3日には新体制(下表)での運営がスタートしました。

4日から本格的な議案審査が始まり、7件の報告を受けた後、1件の人事案件に同意しました。

次に、「令和元年度一般会計歳入歳出決算認定」など4議案を総務文教常任委員会に、「令和元年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定」など11議案を都市環境福祉常任委員会にそれぞれ付託しました。

15、16、17日には、市政全般に対する一般質問(3〜6ページ参照)を行いました。15日の一般質問開始前には、追加上程された「令和2年度一般会計補正予算(第7号)」を総務文教常任委員会に付託しました。

最終日10月2日には、2常任委員会からの付託案件の審査報告後、2常任委員会に付託されていた案件のうち、5つの決算を閉会中の継続審査とし、その他すべての議案を認定または可決しました。最後に、意見書3本を可決し、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を閉会中の継続調査とすることを決定し、第5回議会は閉会しました。

(本議の結果は8〜9ページをご覧ください。)

■議会役員と各委員会委員

議長：三浦 美代子		副議長：松本 直高		監査委員(議会選出)：友井 健二	
委員会名	委員長	副委員長	委員		
議会運営委員会	久保田 哲	白口 誠二	皿海 ふみ・友井 健二		
総務文教常任委員会	野口 陽輔	伊崎 太陽	久保田 哲・松本 直高・片岡 弘子・北尾 学 藤田 茉里・友井 健二		
都市環境福祉常任委員会	岡田 伴昌	中谷 政人	白口 誠二・松村 紘子・山本 景・皿海 ふみ 三浦美代子		

■議会選出の派遣議員・委員

四條畷市交野市清掃施設組合議会議員	岡田 伴昌・久保田 哲・山本 景・北尾 学・藤田 茉里 中谷 政人
北河内4市リサイクル施設組合議会議員	白口 誠二・皿海 ふみ
東部大阪治水対策促進議会協議会委員	伊崎 太陽・野口 陽輔・片岡 弘子
片町線複線化促進期成同盟会委員	野口 陽輔・三浦美代子
交野市都市計画審議会委員	伊崎 太陽・片岡 弘子・山本 景・北尾 学・中谷 政人
交野市基本構想審議会委員	白口 誠二・岡田 伴昌・久保田 哲・松本 直高・皿海 ふみ 友井 健二

日本共産党



北尾 学



皿海 ふみ



藤田 菜里

一中校区の施設一体型小中一貫校は見直しを！ ほか

問 小中一貫校にプールを作らず、いきいきランドを使うと授業での入水時間は何分確保できるのか。

答 移動で10〜20分と考え、1回50分程度と聞いている。

問 その根拠と、想定対象学年は？

答 他市への聴取で、対象は高学年。

意見 低学年を想定していないことや、他市への聴取だけで判断するのは無責任。防犯や移動の安全上も問題が多く、再考すべき。



小学校のグラウンド

問 狭いグラウンドでの活動の保障は。

答 休み時間等は、時間帯で利用できる場所や学年を分ける等に対応する。

意見 結局、活動場所が制限され今より環境が悪化する。小は小、中は中で整備を。

三中・四中校区の学校配置について

問 星田北開発に伴い、星田北全域を藤が尾小(四中)校区とする案の場合、将来的な学校配置案はどうか検討しているか。

答 以前の審議会では、三中校区では「三中敷地に校区の小学校(星田・旭・妙見坂)と中学校を統合する案」、四中校区では「磐船小敷地に、磐船小と私市小を統合する案」の評価点が高かった。今後、星田北の

学校区の間答申後、改めて方向性を審議する。
意見 教育環境を悪くする施設一体型小中一貫校や学校統廃合ありきの検討はやるべき。

PCR検査の拡充を

問 医療、介護、保育、教育など感染リスクの高い施設の職員に、定期的なPCR検査を実施すべきと考えるが、どうか。

答 子どもや高齢者の施設等で感染者が出た場合、保健所の行政検査を補完するPCR検査を市独自で実施する。定期的な検査は考えていない。

コロナ禍での中小企業支援について

問 交野市の支援は、融資を受けた事業者しか使えない。国や府の支援金の対象外になる事業者にも支援をすべきでは。

答 国、府に対し、前年同期比の売上げが50%未満でも給付対象となる新たな支援金の創設や現行の支援制度の拡充を要望した。

要望 国や府の支援を待たず、市としても支援を拡充することを求める。

災害対策について

問 学校の統廃合が進めば、避難所が減ってしまう。大規模災害が起きた場合の、避難所の確保をどう考えているのか。

答 学校統廃合や庁舎移転後の避難所の確保は、新校舎での避難スペースの拡大や、学校等の跡地利用などに影響する。今後、調整し確保に努める。

要望 避難所を減らすのではなく増やすことを求める。

高齢者等の外出支援について

要望 ゆうゆうバス廃止後、特に山手地域では病院等に行く回数が減っている。よって、寺・神宮寺地区を走るワンボックスカーのルートを手地域へ延伸する事を求める。

その他の質問

一、少人数学級の推進について

会派無所属

片岡 弘子



移住者政策について
リフォーム・同居近居について

問 移住、定住を促すための支援や、空家の流通促進を図るための補助事業の概要をお聞かせ下さい。

答 市内在住の親世帯を持つ市外在住の子育て世代の本市への移住、定住を促進するために、住宅の取得又は住宅の改修を行った場合にその工事費用の一部に対して補助を行うものです。

問 既存住宅地に新たな子育て世代が流入できるように現在の補助事業の拡充等について検討すべきと考えますが。

答 交野市への新たな人の流れのきっかけづくりとして、制度の改善等を意識しつつ引き続き両制度の実施を進めて参りたいと考えています。

要望 このような補助制度があるなら、交野に引越そうかなと思えるような充実をお願いします。

公明党



友井 健二



中谷 政人



三浦美代子

公共施設の更新（新庁舎）について ほか

問 新庁舎整備の今後の取り組みは？

答 コロナ禍による課題も含め、十分な検討、議論を重ね、総事業費の抑制の観点からも再考していく。

問 施設面積の圧縮、既存施設の活用など総事業費の圧縮に効果的な取り組みであると考えられるか？



市役所（本庁舎）

答 9月末までに旧施設となる跡地等の利活用に係る庁内検討組織を立ち上げ、

小中一貫校について

問 屋外プールは、気候等により中止になると聞かれますが現状は？

答 雨や水温の低下、高温により中止となることもありますが、

問 プール管理等での教員負担は？

答 水泳指導期間中は水質等、多岐にわたる点検を毎日、入水する前に行う。

問 いきいきプールの使用でメリットは？

答 天候に左右されず指導時間を確保できる。実施期間を5月～11月頃とし、長期的な指導やインストラクターの活用等、泳力の定着

等にメリットがある。プール管理等の負担減で、教員が子供に向き合える。

問 児童・生徒数が1千名を超え、問題はないのか。対策は？

答 過去、郡津小、二中が1千名超であった。小中一貫校は、過去の1千名超の学校や、現在の交野小より1名当たりの床面積は多くなり、体育館は当時と比べ倍以上の面積となる。

予防接種について

問 市における乳幼児予防接種率のコロナの影響と、取り組みは？

答 昨年度比で、4月5月は減少したが、6月7月は増加。4月～7月の4か月間合計は増加した。市の取り組みは、広報や市のHPでの啓発、乳幼児健診での個別案内、保健師の戸別訪問等による接種の勧奨、予防接種実施医療機関の協力等を行った。

要望 小学低学年以下の子

供等へのインフル予防接種の助成の実現を要望する。

安全・安心なまちづくりについて

問 「防災ラジオ」「個別受信機」の設置について？

答 個別受信機を配布、設置している自治体の情報収集に努め、研究を行う。

問 「JRR星田駅北エリアのまちづくり」（都市計画道路、駅前広場、バス路線）について？

答 道路は、区画整理の整備状況に合わせた部分的な供用開始も予定、駅前広場は、令和3年度6月供用開始を目指して整備、バス路線は引き続きバス事業者と情報共有を図る。

要望 JRR星田駅周辺へ警察の交番を。

その他の質問

・「おくやみ窓口コーナー」設置、「おくやみハンドブック」配布

・「期日前投票所」の増設

会派無所属

松村 純子



小中一貫校について

問 今年3月に施設プランやプールの有無など具体化された基本計画が市から提示され、パブリックコメントを取る必要があると考えが。

答 基本設計に向けて学校施設の基本的なコンセプトを取りまとめたものなので、実施予定はない。

問 工事期間中の通学路の見守りについて市の考えは。

答 開校準備委員会において児童生徒が安全に通学できるよう検討する。

その他

医療・障がい・介護施設職員、教員・保育士等のクラスター化する恐れがあり感染防止に特に注意が必要な職業について、希望者に対して市費によるPCR検査実施を要望。

市民クラブ



久保田 哲



野口 陽輔

星田北・星田駅北

区画整理事業について ほか

問 星田北・星田駅北の区画整理事業では、既に進出企業、土地利用計画もだんだんと見えてきた。

転入される世帯数と人口は？

答 新しいまちにお住まいになる世帯数は約700世帯、人口については約2千人を想定している。

問 まちづくり事業の進展で、周辺道路や市道の整備を含めて課題も見えてくる。アクセス道路への見解は。

答 人や車の流れについては、確かに人や車は増えるものの、渋滞を引き起こすような想定はしてない。しかしながら、結果として渋滞等が発生するようなときには、道路管理者である都市整備部とともに対応して

い。

問 今後、星田北・星田駅北の「まちづくり」の姿が見えてくると、「まちづくり」から「まち育て」の視点が求められる。

答 しっかりと、行政がサポートし、まち育ての組織体を進出企業、地域住民のみなさん等とつくっていく必要がある。改めて、行政の役割を問う。

答 事業も中盤から終盤に向かうに当たり、今後は整備されたまちをいかに維持・活用していくのかが大事である。付加価値の高いまちを整備したとしても、それがいい状態で維持・活用、管理運営できなければ、結果としてまちの魅力をなくしてしまう。

現在両組合におきましては、業務代行者とともに、このまちをどのようにいい状態で維持し、活用、管理運営していくのかについて協議を進められている。行政としても積極的に関与していきたい。

教育について

問 現在、全小中学校で導入に取り組んでいるタブレットでの授業はどのような活用を考えているのか。

答 実際の授業では、全ての教科において教材の一部として効果的な活用を考えている。例えば、クラス全体の意見の集約や提示などを授業支援アプリで行ったり、体育や音楽、英語などの実技場を友だち同士で撮影し合い、客観的な自己評価につなげたり、理科の観察日記など、日々の学びを保存して学習の積み重ねをデータ化していくなど、様々な活用方法を考えている。

また、小・中学校両方の

タブレット端末にプログラミング教育のためのアプリケーションを入れていく。これまで総合的な学習の時間や技術科の授業を中心に実施していたプログラミング教育だが、ベースとなるプログラミングを家庭学習の一環として行い、授業でロボットの動作を確認することで、授業中に試行錯誤する時間を十分に取ることで、授業者が考えている。

その他

- ・公共施設のマネージメントについて
- ・地域活性化について



タブレットを使用した授業

会派無所属

松本 直高



市民活動の税制について

問 大阪府と同様、法人税法上の収益事業を営まない一般社団法人・一般財団法人を法人市民税の減免対象に加えるべきでは？

答 令和3年度4月からの減免実施に向けて準備を進めます。

問 補助金交付団体や委託業者等の申告納税義務の確認は？

答 課税台帳等の庁内資料との突合作業を実施しており、適切な課税に努めます。
要旨 適正に申告納税義務を果たさない団体等の実態の把握を進め、適切に対応すること及び新たな市民活動を応援する法人市民税の制度整備についての周知を求めています。

その他

外国人の生活保護のあり方
コロナ禍における業務継続計画（BCPP）など。

大阪維新の会



白口 誠二



岡田 伴昌



伊崎 太陽

庁舎移転について、火葬場について、 星田北の開発について ほか

以下8点の一般質問を行ないました。詳細は議会のホームページの議事録や、会議の録画をご覧ください。

公共施設再配置について

問 庁舎移転について、現在の進捗状況は。
答 十分な議論を重ねて総事業費の抑制の観点からも再考していきたい。

要望 経緯の説明や方向性が決まった際には市民周知を。

福祉施策について

問 外出支援について、交通系ICカード活用公共交通機関運賃補助事業についての申請状況、利用状況は。
答 8月末現在、534人が手続きをしている。

要望 今後効果検証データをもとに市民の声を集めて市民の為の施策を。

健康医療について

問 本市において骨髄ドナー登録者を募るための取り組みは。
答 今後検討していく。

要望 骨髄ドナー助成制度について調査研究の上、検討を。

市民サービスについて

問 交野市には火葬場がないため他市の火葬場を利用する際の高額な負担がある。今後、火葬場を建設する予定はあるか。
答 厳しい財政状況等も踏まえると、現時点では、本市単独で整備を進めることは困難。

要望 火葬場の建設について、市が単独で行うのか、広域的な対応をとるのか、民間を活用するのかなどといった手法を含め、今後検討を。

「コロナウイルスの影響」 による課題について

問 交野市においてコロナウイルスに便乗した消費者トラブルについて相談があるのか。
答 令和2年4月から8月までにコロナウイルス関連で寄せられた相談件数は38件あった。

要望 市民に対する消費者被害防止の普及啓発を。

避難所運営について

問 避難所における感染症対策を行なうにあたり人が必要。地域住民の方々と連携をとり、避難所を運営することも想定していく必要があるのでは。
答 普段から地域の防災訓練への参加、サポートなど各地区や自主防災組織と連携を取りながら、災害対応への備えを図っているところ。

学校教育について

問 修学旅行は実施されるのか。
答 感染防止対策を徹底の上、実施する予定。

問 感染者が確認された場合の対応は。
答 キャンセル料を保護者負担にはしない方向で考えている。

要望 最大限の配慮で実施を。

星田北の開発について

問 整理事業において文化財は発見されているか。
答 4つの遺跡と4つの保存すべき文化財が存在している。

要望 交野市の歴史や文化も共存していける町作りを。

その他の質問

学校の安全について、フリードライブの推進についてなど。



一里塚跡地の石碑

会派無所属 山本 景



交野市教育委員会は耐震工事をした交野小学校を解体撤去して施設一体型小中一貫校を整備すると国庫補助金があまりもらえなくなることを説明していない

問 交野市立小・中学校14校の耐震工事、まず、この実施時期と状況。
答 平成11年度から平成24年度にかけて、全て耐震改修工事を実施。

問 耐震工事で構造上危険な状態にはない市立の小・中学校を建替える場合の国庫補助制度は。
答 基本的には補助対象外。取壊は国庫補助の対象。

意見 耐震にお金をもらっているため、それ以上国庫補助金をあげないという趣旨。

問 市議会、学校教育審議会、交野市民にこのことを説明しているか。
答 現在のところ、説明はしておりません。

問 もう一度聞きますけれども、市議会、学校教育審議会、交野市民に説明しているか。
答 現在のところ、説明はしておりません。

重点テーマに係る所管事務調査について

重点テーマに係る所管事務調査について 〈後編〉

各常任委員会において、重点テーマを設定し、そのテーマに基づき、概ね1年間の期間を以て所管事務調査を実施しています。

令和2年8月19日開催の全員協議会にて、この1年間の取り組みについて調査報告を行いました。

※今回及び過去の調査報告書については、市議会HPに掲載しております。

所管事務調査とは？

所管事務調査とは、委員会が所管する事務について、自主的に行う調査のことを言います。交野市議会では、この調査を通じ、市に対し、提言を実施しています。これを「重点テーマに係る所管事務調査」と呼んでいます。

総務文教常任委員会

— 公共施設のマネジメントについて

【背景・課題】

これからの公共施設は「誰もが使えるもの」ではなく、「誰もが使いたいもの」として整備する必要がある。

・ 民間のノウハウを活用し、「経営的な視点」で、「新たな価値の創出」をするマネジメントが必要である。

・ 「星の里いわふね」は自然環境等の強みを活かしきれておらず改善が必要である。

【市への提言（抜粋・要約）】

・ 「星の里いわふね」の維持管理は、民間に任せることも含め検討し、賑わい創出の場（アウトドア拠点）をマネジメントし、市に一定の利益が入る仕組みを構築すべきと考へる。（従来の利用者への配慮は必要）



都市環境福祉常任委員会

— 認知症予防の取り組みについて

【背景・課題】

今後、認知症の方はさらに増えると予想され、認知症予防は喫緊の課題である。

・ 認知症の方と「共生」することにより、重症化を「予防」する（進行を緩やかにする）ことも大切である。

【市への提言（抜粋・要約）】

・ 「予防」においても「共生」においても認知症当事者への理解が大切であるため、行政として市民へのさらなる理解促進を図ること。

・ 認知症支援推進員を増員すること。

・ 認知症サポーターの登録者数を増やす工夫をすること。



議会を傍聴しませんか？

本会議（委員会）の傍聴

傍聴したい会議の当日、市役所本館3階の議会事務局で受付票に住所氏名を記入してもらいます。傍聴券を配付しますので、議場（委員会室）内の傍聴席で傍聴してください。傍聴席を25席（記者席6席除く）設置しています。（※委員会室は5席）。

【注意事項（主なもの）】

- ・ 議場（委員会室）での言論に対し、拍手その他の方法で公然と可否を表明しないこと
- ・ 帽子、コート、襟巻きなどを着用しないこと（病気などの理由で議長（委員長）の許可を得た場合は除く。）
- ・ 議場（委員会室）の秩序を乱したり、会議の妨害になるような行為をしないこと
- ・ お子様連れの方は傍聴室として委員会室を利用すること（※本会議のみ）



● 詳細は、議会事務局（Tel 072-892-10121）にお問い合わせてください（次回定例会の予定は裏表紙をご覧ください）。

その他の議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
選1号	交野市議会議長の選挙	-	-	当选
選2号	交野市議会副議長の選挙	-	-	当选
議68号	監査委員の選任	「友井健二」氏の選任	-	同意○
	交野市議会運営委員会委員の定数	議会運営委員会委員の定数を6名とするもの	-	決定
	交野市議会運営委員会委員の選任	-	-	選任
	交野市議会常任委員会委員の選任	-	-	選任
選3号	北河内4市リサイクル施設組合議会議員の選挙	-	-	当选
選4号	四條畷市交野市清掃施設組合議会議員の選挙	-	-	当选
	議会選出の派遣委員の選任	-	-	選任
	議席の変更	-	-	決定
報14号	令和元年度交野市健全化判断比率の報告	実質赤字額なし、連結実質赤字額なし、実質公債費比率9.4%、将来負担比率86.7%	-	報告
報15号	令和元年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告	資金余剰額が生じることにより資金不足がなく、資金不足比率なし	-	報告
報16号	令和元年度交野市下水道事業会計資金不足比率の報告	資金余剰額が生じることにより資金不足がなく、資金不足比率なし	-	報告
報17号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	燃やすごみ収集中に、鳥獣被害防止用ネットに付いている金属製の棒状のものを、ガーデンライトに当てて損傷させた件における示談成立	-	報告
報18号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	青年の家駐車場内にて、出庫のため公用車を後進させたところ、停車していた相手方車両に接触し損傷させた件における示談成立	-	報告
報19号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	保険福祉総合センターにて、公用自転車を停車しようとしたところ、他の自転車とペダルが絡まり、自転車がドミノ式に倒れて相手方車両を損傷させた件における示談成立	-	報告
報20号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	四條畷市交野市清掃施設組合の敷地内にて、計量機から塵芥車を動かそうとしたところ、開閉バーと接触し損傷させた件における示談成立	-	報告
議52号	教育委員会委員の任命	「尾崎靖二」氏の任期満了に伴う後任者「村橋彰」氏の任命	-	同意○
議員10号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	新型コロナウイルス感染症により地方財政の悪化が予想されるなか、地方税、地方交付税などの一般財源総額の確保を求めること等	-	可決◎
議員11号	コンビニ交付サービスを活用した罹災証明書の交付を求める意見書	被災者の負担軽減及び感染症拡大防止の観点から、コンビニ交付サービスを活用した罹災証明書の交付を求めること等	-	可決◎
議員12号	地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書	地方自治体のデジタル化の着実な推進を図るため、マイナンバーカード更新手続き等について、オンライン手続きの仕組みを構築することを求めること等	-	可決○
	議員の派遣	副議長の職にある議員の派遣ほか	-	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	-	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	-	決定

※議は議案、選は選挙、報は報告、議員は議員提出議案です。

※◎は満場一致、○は賛成多数です。

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成 ×反対）														
	維新			市民			共産				公明				
	白	岡	伊	久	野	松	片	松	山	血	北	藤	友	中	三
（議案第68号） 監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
（議案第52号） 教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
（議案第62号） 交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
（議案第63号） 交野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
（議員提出議案第12号） 地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	※1

※維新は大阪維新の会、市民は市民クラブ、空欄は会派無所属、共産は日本共産党、公明は公明党です。

※1 三浦議員は議長として立場上、採決には参加していません。

※2 松村議員は欠席のため、採決には参加していません。

※3 友井議員は地方自治法第117条の除外の規定により、採決には参加していません。

議会で決めたこと

令和2年第4回議会臨時会（7月9日～7月22日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議49号	令和2年度交野市一般会計補正予算（第5号）	歳入歳出それぞれ3億6,637万5千円の増額補正（新生児臨時特別給付金ほか）	可決○	可決○

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議50号	令和2年度交野市水道事業会計補正予算（第2号）	水道基本料金の免除に伴う、収入の6,600万円減額及び一般会計からの繰入金7,300万円増額並びに支出（業務委託料）の100万円増額	可決○	可決○
議51号	令和2年度交野市下水道事業会計補正予算（第2号）	下水道基本料金の免除に伴う、収入の5,800万円減額及び一般会計からの繰入金5,800万円増額	可決○	可決○

令和2年第5回議会定例会（9月2日～10月2日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議53号	令和元年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	歳入総額252億4,549万8千円、歳出総額249億9,365万2千円	継続	継続
議56号	令和元年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額7億4,421万4千円、歳出総額7億4,421万4千円	継続	継続
議60号	交野市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	新型コロナウイルス感染症に関する業務に従事した職員に対し、特殊勤務手当を支給するもの	可決○	可決○
議67号	令和2年度交野市一般会計補正予算（第6号）	歳入歳出それぞれ6,394万7千円の増額補正（草川雨水幹線調査設計業務委託料ほか）及び地方債の補正	可決○	可決○
議69号	令和2年度交野市一般会計補正予算（第7号）	歳入歳出それぞれ995万円の増額補正（新型コロナウイルス感染症拡大に伴う修学旅行のキャンセルに係る保護者負担支援事業ほか）	可決○	可決○

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議54号	令和元年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額82億5,139万3千円、歳出総額80億3,296万1千円	継続	継続
議55号	令和元年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額57億7,872万4千円、歳出総額56億1,615万8千円	継続	継続
議57号	令和元年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額13億7,496万5千円、歳出総額13億3,832万円	継続	継続
議58号	令和元年度交野市水道事業会計決算認定	総事業収益13億5,201万7千円、事業費用13億904万2千円、純利益4,297万5千円	認定○	認定○
議59号	令和元年度交野市下水道事業会計決算認定	総事業収益13億9,741万9千円、事業費用11億9,646万6千円、純利益2億95万3千円	認定○	認定○
議61号	交野市手数料徴収条例の一部を改正する条例	「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の一部改正に伴う所要の改正	可決○	可決○
議62号	交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の一部改正等に伴う所要の改正	可決○	可決○
議63号	交野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準」の一部改正等に伴う所要の改正	可決○	可決○
議64号	交野市子どもの医療費の助成に関する条例及び交野市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	「大阪府市町村乳幼児医療費助成事業費補助金交付要綱」等の一部改正に伴う所要の改正	可決○	可決○
議65号	交野市重度障がい者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	「大阪府市町村重度障がい者医療条例準則」等の一部改正に伴う所要の改正	可決○	可決○
議66号	令和元年度交野市水道事業会計未処分利益剰余金の処分	令和元年度決算における未処分利益剰余金24億386万3,694円のうち、5億円を建設改良積立金へ積立てするもの	可決○	可決○

● 総務文教常任委員会 ●

・ 公共施設のマネジメントについて

7月6日、8月5日、11日開催



● 都市環境福祉常任委員会 ●

・ 認知症予防の取り組みについて

8月4日、19日開催



● 全員協議会 ●

・ 常任委員会所管事務調査報告について

8月19日開催



● 広報委員会 ●

・ 「議会だより」の編集について

7月10日開催



令和2年第6回議会定例会の予定
～議会の傍聴にお越しく下さい～

11月27日（金） 本会議（議案上程・採決）

12月7日（月）～9日（水） 本会議（一般質問）

12月11日（金） 総務文教常任委員会

12月14日（月） 都市環境福祉常任委員会

12月22日（火） 本会議最終日（委員長報告・採決）

※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。